

AMLAK

Asociación de Música Latino Americana de Kobe

2010 11/13 土

入場無料

14:00~16:00 (開場13:30)

海外移住と文化の交流センター 5階ホール



Conjunto CHOVE CHUVA

(コンジュント・ショヴィ・シュヴァ)

ショーロ (Choro, Chorinhoとも) は、ブラジルのポピュラー音楽のスタイル (ジャンル) の一つで、19世紀後半にリオ・デ・ジャネイロで生まれました。ショーロという名前は、ポルトガル語で「泣く」という意味の "chorar" からついたと言われています。

メロディー楽器にカヴァキーニョ (ウクレレと同起源の小型4弦弦楽器) + ギター + パンデイロ (タンバリンに似た打楽器) の伴奏セクションがショーロの最も基本的な楽器編成で、これを Regional (ヘジオナウ) と呼びます。メロディー楽器は、フルート、クラリネット、サクソフォーンなどの木管楽器が主で、トロンボーン、ヴァイオリン、アコーディオン、鍵盤ハーモニカ、ピアノなど様々な楽器で演奏されます。まれに歌が伴うことがありますが、基本は器楽です。

いろんな曲想のメロディーやリズムがあり、メロディーを支える低音部の自由な動きとのアンサンブルがショーロの特徴で、バロック音楽の楽曲構成に通じるところがあります。

ショーロは後に生まれてくる、サンバ、ボサノヴァ、MPB全般に強い影響を与えています。

Conjunto CHOVE CHUVA (コンジュント・ショヴィ・シュヴァ) は、2003年に結成された「ショーロ」を演奏するグループです。大阪市豊公園近くのCDショップ&カフェ CHOVE CHUVA で神戸出身のフルーティスト熊本尚美が始めたショーロの練習会「Roda de Choro em CHOVE CHUVA」のメンバーが演奏するときのステージ名で、関西では唯一の伝統的なスタイル (Regional) のショーロ・グループです。
今回は、ショーロのスタンダードと言われるような曲をお聞きいただけます。

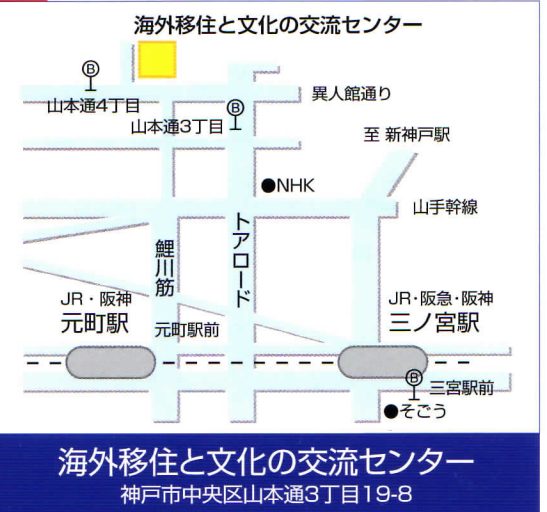
■ 主催：財団法人日伯協会・神戸中南米音楽協会

参加申し込み…

● 電話・ファックス：078-230-2891

● E-mail：info@nippaku-k.or.jp

氏名、連絡先を記入してお申し込みください



- JR・阪神「元町駅」東口より鯉川筋を北へ、徒歩15分
- 神戸市営地下鉄「県庁前」より徒歩10分
- 神戸市バス 三宮駅前(そごう前)から7系統にて「山本通4丁目」下車徒歩2分。JR元町駅東北側からも乗車できます。7~10分間隔で運行されています
- * お車の方は、当センター北側の有料駐車場をご利用ください。

NIPPAKU Since 1926

事務局：神戸中南米音楽協会 (財団法人 日伯協会内)

〒650-0003 神戸市中央区山本通3丁目19-8 海外移住と文化の交流センター2階

電話・ファックス 078-230-2891 E-mail info@nippaku-k.or.jp

URL http://www.nippaku-k.or.jp